

▼ XC-1401MB



▲ XC-1302SB

▲ XC-1201MB

特長

- 軽量化された本体には、可搬に便利なハンドルと着脱可能なショルダベルトが付属しています。
- 内蔵された完全密封型ブラダタンクは 360° の全方向で使用できます。更に、オイルへの異物の混入が完全にシャットアウトされます。
- 単動、複動シリンダに対応できる機種をラインアップしました。
- 型式 XC-1302SB はペンダントのジョグボタンで昇圧と圧力保持、ダンプボタンで圧力の開放が容易にできます。
- 0.38kW の電動モーターは、強力な DC28V リチウムイオンバッテリーにより、優れた作動スピードと作動時間が得られます。2 個のバッテリーが標準装備されており、作業中のバッテリー切れに対応できます。
- 過酷な環境の現場作業でも、優れた耐久性を持つ高強度グラスファイバーと、強化複合材質をポンプボディに採用しました。
- 電源コードを必要としないため、現場でのポンプの取り回しが軽快で非常に優れたデザインです。

XC シリーズコードレス油圧ポンプの充電機器とリチウムバッテリー作動特性



- ① XC-115VC(急速充電器)
28 ボルトバッテリーの XC-28V を 1 時間で急速充電できます。
- ② 1012-600(トランス)
トランス(入力 100VAC → 出力 115VAC)経由で急速充電器に電気が供給されるため、安全に安定した電圧で充電できます。
- ③ XC-28V(バッテリー) 2 個
28 ボルトの強力なリチウムイオンバッテリーです。バッテリーの作動特性は下記を参照してください。使用充電回数や組み合わせツールにより、バッテリーの特性は変化します。



RC-104 型単動シリンダ
(ストローク 105mm 能力 100kN)
で 28 回のジャッキアップを
することができます。



RAR-502 複動アルミシリンダ
(ストローク 50mm 能力 496kN)
で 8 回のジャッキアップを
することができます。



WHC-750 型油圧カッター
3/8 サイズの鉄筋を 279 回切断
できます。



NC-3241 型油圧ナットカッター
強度 8 等級のナットを 44 回割
ることができます。



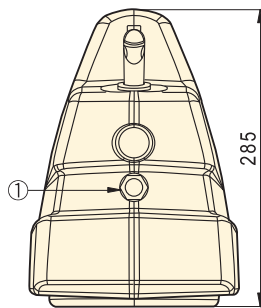
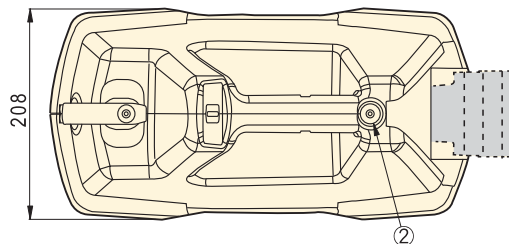
- 電動ポンプが持つハイパワーなモーター駆動と可搬式ハンドポンプの軽量化を兼ね備えたコードレス油圧ポンプです。
- XC コードレス油圧ポンプは CSA と CE の認証対応製品です。



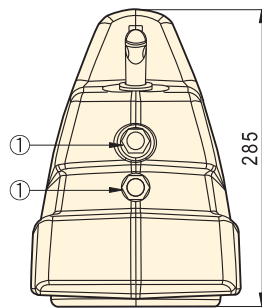
警告 バッテリーに充電する際は必ずポンプ型式に含まれているトランス経由で、急速充電器に電源を供給してください。

XCシリーズコードレス油圧ポンプの説明と寸法図

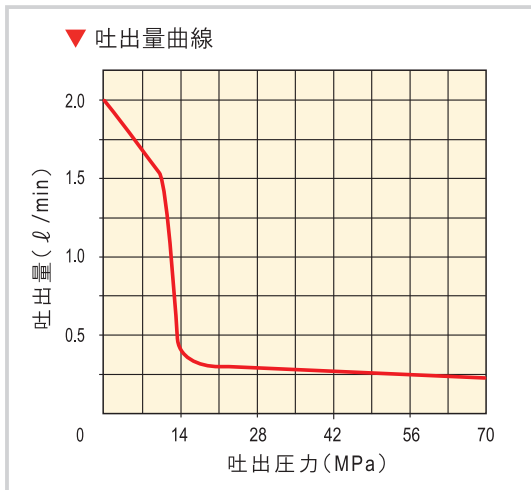
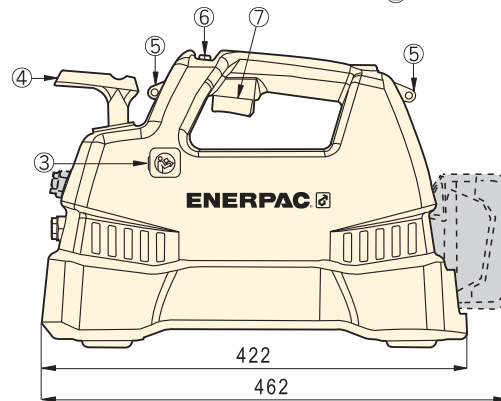
- ① 吐出ポート NPT3/8
- ② 注油口(漏斗を使用のこと)
- ③ 外部圧力調整口
- ④ 方向切換弁
- ⑤ ショルダベルト取付け金具
- ⑥ ON/OFF スイッチ安全ロック機構
- ⑦ ポンプ駆動用 ON/OFF スイッチ
- ⑧ XC-1302SB 用タブレットスイッチ
コード 3m付(図示無し)



▲ XC-12**MB



▲ XC-14**MB



▲ XCシリーズポンプを使用して、油圧ナットカッタでナットを切断しています。

ポンプ仕様表・電気仕様表

型式	適用シリンダ	吐出圧力時の吐出量 (ℓ/min)			タンク油量 (ℓ)	バルブ名称	充電器電圧 (VAC)	質量 ※2 (kg)
		無負荷	14MPa	70MPa				
XC-1201MB	単動シリンダ	2.0	0.50	0.25	1.0	2位置3方弁 ※1	115	10
XC-1202MB					2.0			11
XC-1302SB					2.0			ダンブ弁 ※3
XC-1401MB	複動シリンダ	2.0	0.50	0.25	1.0	3位置4方弁 ※1	115	10
XC-1402MB					2.0			11

※1 手動切替バルブは圧力を保持することはできません。圧力保持が必要な場合には必ず圧力保持機能を有するシャットオフ弁を別途に追加使用してください。

※2 タンクのオイルを含みます。 ※3 前頁の特長を参照してください。

▼ 型式 XC-1201MB

型式 ※	電動モータ		充電器型式 ① [入力電圧]	トランス型式 ② [入力電圧-出力電圧]	バッテリー型式 ③ [タイプ・出力電圧] 数量 2個
	直流電圧 (VDC)	(kW)			
XC-12**MB	28	0.38	XC-115VC [115VAC]	1012-600 [100VAC-115VAC]	XC-28V [リチウムイオン・28VDC]
XC-1302SB					
XC-14**MB					

※ XC-****MB シリーズバッテリー式電動油圧ポンプには ① ② ③ ④ の製品が含まれています。



油圧シリンダ

電動ポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

油圧工具

機械式ジャッキ

油圧クランプ

資料

▼ XC1502TB



特長

- 作業現場での電源やエア源を必要としないバッテリー式コードレス電動油圧ポンプです。
- 高強度ファイバークラスと強化複合材質で補強されたハウジングに一体化したハンドルと着脱式ショルダストラップが使用できる可搬性に優れた軽量のポンプです。
- エアーベントの無い完全密閉型のオイルタンクは持ち運び時の油漏れや塵の侵入を防ぎ、更に全方向位置での操作が可能なポンプです。
- トルクレンチの操作で自動サイクル動作または手動モード動作が選択できます。
- 3ボタンで多機能な操作が可能なりモートペンダントスイッチを標準装備

ポンプ仕様表

型式	適応油圧工具	最大油圧 (MPa)	吐出圧力時の吐出量 (ℓ/min)			タンク油量 (ℓ)	制御弁	充電器電圧 (VAC)	質量※ (kg)
			無負荷	14MPa	70MPa				
XC1502TB	トルクレンチ	70	2.05	0.49	0.25	2.0	電磁方向制御弁	115	12

※ 作動油を含みますがバッテリー質量は含みません。バッテリーの質量は1kgです。

型式 ※	電動モータ		充電器型式①	トランス型式②	バッテリー型式③
	直流電圧 (VDC)	(kW)	[入力電圧]	[入力電圧-出力電圧]	[タイプ・出力電圧] 数量2個
XC1502TB	28	0.38	XC-115VC [115VAC]	1012-600 [100VAC-115VAC]	XC-28V [リチウムイオン・28VDC]

※ XC1502TB 型バッテリー式電動油圧ポンプには ① ② ③ ④ の製品が含まれています。

▼ 適応油圧トルクレンチ

S シリーズ	W シリーズ	RSL シリーズ	DSX シリーズ
S1500X S3000X	W2000X W4000X	RSL1500 RSL3000 RSL5000	DSX1500 DSX3000

(注) 大型のトルクレンチや長時間の作業には、吐出量の多いエナバクトルクレンチ用ポンプを選定してください。

▼ XC1502TB



XC1502TB 型コードレス油圧ポンプセット標準装備品の充電機器とリチウムバッテリー作動特性



- ① XC-115VC(急速充電器)
28ボルトバッテリーのXC-28Vを1時間で急速充電できます。
- ② 1012-600(トランス)
トランス(入力100VAC → 出力115VAC)経由で急速充電器に電気が供給されるため、安全に安定した電圧で充電できます。
- ③ XC-28V(バッテリー)2個
28ボルトの強力なリチウムイオンバッテリーです。



警告 バッテリーに充電する際は必ずポンプ型式に含まれているトランス経由で、急速充電器に電源を供給してください。

XC シリーズコードレス油圧ポンプ

油圧シリンダ

油圧ポンプ

油圧バルブ

アクセサリ

油圧プレス

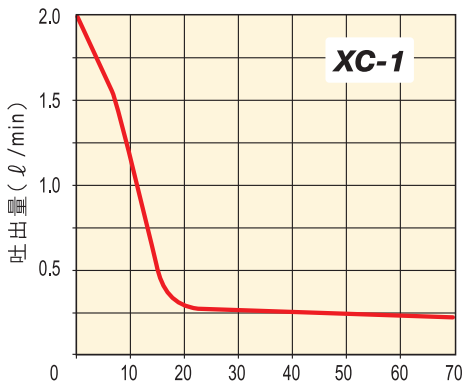
油圧工具

機械式シャッキ

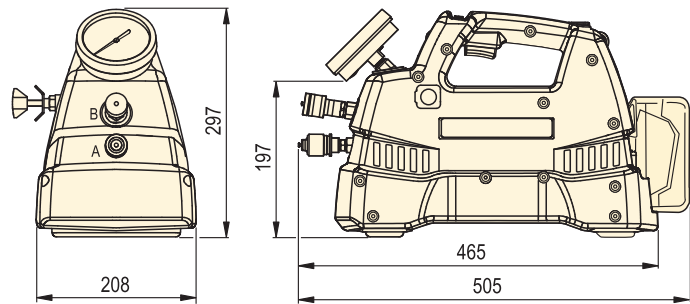
油圧クランプ

資料

▼ 吐出量曲線



▼ 寸法図



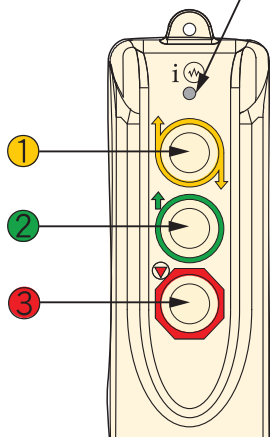
▼ ポンプの説明

- グリセリン入り油圧計
- トリガースイッチ・固定と開放
- 一体型ハンドル
- 高強度ファイバークラスと強化複合材質で補強されたハウジング
- リチウムイオンバッテリー
- ブラシレス DC モーター
- 2ℓ オイルリザーバー
- 多機能ペンダント

型式 XCRCTK ロールケージ
(オプション)

6m コード付きペンダント機能

黄色、緑色、赤色の LED の発光とペンダントの振動で、ポンプの作動や設定そして作動状態を表示します。5分間ポンプが使用されないとスリープモードになり緑色の LED が消灯し、バッテリーの消費電力を抑制します。



- a. ①のボタンを押し続けると自動サイクルモードに入り、トルクレンチが前進と後退を繰り返す。最終トルクに達すると次に①のボタンを離すとトルクレンチを後退させます。一定の時間操作しないとポンプが停止し圧力が開放されます。①のボタンを放すと途中でも自動サイクルモードが停止します。③の赤色のボタンを押すとモーターが停止します。
- b. ①③の両方のボタンを押すと設定されていた圧力がリセットされます。
- c. ②のボタンを押し続けて圧力を上昇させ圧力を設定します。圧力を設定後更に①のボタンを押すと設定圧力が記録されます。その後両方のボタンを離すとモーターが停止します。
- d. ③のボタンを押しながら②のボタンを押すとシステム内の圧力が開放されます。圧力計を確認してゼロまで下がっているのを確認します。
- e. ②のボタンを押すと手動モードに入りモーターが駆動します。②のボタンを離すとトルクレンチが後退しポンプが停止します。
- f. ペンダントの不具合で操作出来ない時に、一時的にトリガースイッチでポンプを使用できます。